

全国地震動予測地図 技術報告書 (2009)  
Technical Report on National Seismic Hazard Maps for Japan (2009)

目次

1. はじめに	1- 1
1.1 地震動予測地図の作成経緯と現状	1- 1
1.2 地震動予測地図の高度化に向けた議論	1- 2
1.2.1 「高度化」の定義	1- 2
1.2.2 高精度化	1- 2
1.2.3 高度利用	1- 2
1.3 高度化の方針と今回の導入内容	1- 3
1章の参考文献	1- 3
2. 長期評価における固有地震の震源断層モデルの設定	2- 1
2.1 主要活断層帯に発生する固有地震	2- 1
2.1.1 既往の強震動評価における震源断層モデル	2- 1
2.1.2 全国一律に手続き化された手法による震源断層モデル	2- 1
2.1.3 長大断層の震源断層モデル	2- 2
2.2 海溝型及び日本海東縁の固有地震	2- 36
2章の参考文献	2- 36
3. 確率論的地震動予測地図	3- 1
3.1 評価の手順と結果の表現方法	3- 1
3.1.1 地震ハザード評価手法の概要	3- 1
3.1.2 ハザードカーブの算定方法	3- 1
3.1.3 結果の表現方法	3- 4
3.2 地図の作成範囲と地図の仕様	3- 5
3.2.1 地図の作成範囲	3- 5
3.2.2 地図の仕様	3- 5
3.3 地震活動の評価モデル	3- 5
3.3.1 主要活断層帯に発生する固有地震	3- 5
3.3.2 海溝型地震	3- 22
3.3.3 主要活断層帯以外の活断層に発生する地震	3- 51
3.3.4 震源断層を予め特定しにくい地震	3- 62
3.4 地震カテゴリー	3-124
3.5 地震動の評価モデル	3-125
3.5.1 工学的基盤における最大速度の距離減衰式	3-125
3.5.2 異常震域の補正方法	3-125
3.5.3 地表における最大速度の評価	3-127

3.5.4	地表における計測震度の評価	3-127
3.5.5	地震動のばらつき	3-127
3.6	確率論的地震動予測地図の作成条件の変更履歴	3-130
3.7	評価結果	3-136
3.7.1	評価した図の一覧	3-136
3.7.2	評価結果	3-141
3.7.3	代表地点における震度6弱の30年超過確率	3-144
3章	の参考文献	3-150
4.	震源断層を特定した地震動予測地図	4- 1
4.1	評価の手順と結果の表示方法	4- 1
4.1.1	評価対象とした地震	4- 1
4.1.2	評価手法の概要	4- 1
4.1.3	結果の表示方法	4- 1
4.2	地図の作成領域と仕様	4- 1
4.2.1	地図の作成領域	4- 1
4.2.2	地図の仕様	4- 1
4.3	主要活断層帯に発生する固有地震の微視的震源特性及びその他の 震源特性の設定	4- 2
4.3.1	微視的震源特性の設定	4- 2
4.3.2	その他の震源特性の設定	4- 3
4.4	地下構造モデルの設定	4- 10
4.4.1	地震基盤以深の地殻構造	4- 10
4.4.2	深い地盤構造のモデル	4- 11
4.4.3	浅い地盤構造のモデル	4- 33
4.5	強震動計算方法	4- 37
4.5.1	詳細法工学的基盤上の波形計算	4- 37
4.5.2	距離減衰式を用いた詳細法工学的基盤上の最大速度計算	4- 41
4.5.3	地表における最大速度の評価	4- 41
4.5.4	地表における計測震度の評価	4- 41
4.5.5	条件付超過確率	4- 41
4.6	評価結果	4- 42
4.6.1	主要活断層帯に発生する固有地震	4- 42
4.6.2	海溝型及び日本海東縁の固有地震	4- 42
4章	の参考文献	4- 43
5.	おわりに	5- 1
5.1	全国地震動予測地図のまとめ	5- 1
5.2	今後の高度化への課題	5- 2
5章	の参考文献	5- 4

- 付録 1 長期評価、強震動評価、確率論的地震動予測地図試作版、「全国を概観した地震動予測地図」及び「全国地震動予測地図」の公表一覧
- 付録 2 長期評価結果一覧表（算定基準日 平成 21 年（2009 年）1 月 1 日）
- 付録 3 震源断層を特定した地震の強震動予測手法（「レシピ」）
- 付録 4 委員会名簿

DVD 資料： 図集 1 確率論的地震動予測地図

DVD 資料： 図集 2 震源断層を特定した地震動予測地図